

団体名	太陽光発電所ネットワーク兵庫地域交流会		
団体の所在地	神戸市灘区	代表者名	北方龍一

1. 事業名	太陽光発電を主とする自然エネルギー普及啓発事業
2. 実施期間	自平成25年4月1日～至平成26年3月31日
3. 主な実施場所	兵庫県内
4. 活動形態	普及啓発活動 実践活動 調査活動
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>1、平成25年10月12日、LED講習会開催、クリスタルビル 6Fにて、LEDの発光原理説明、現物に依る簡単な回路作成の実習、講師、北方代表、参加者一般共10名</p> <p>2、平成25年10月15日見学会開催、①兵庫県まちづくり技術センター(武庫川下流浄化センター)②神戸市東水環境センター(東灘処理場) 参加者11名</p> <p>3、平成25年12月1日兵庫県中央労働センター(神戸市中央区)にて昨年に引続きフォーラム開催、講師は兵庫県副知事金澤和夫氏、演題は「兵庫の太陽光エネルギー」神戸市、ひょうご環境創造協会後援 参加者65名</p> <p>4、平成26年3月22日講演会開催、講師は神戸大学名誉教授工学博士 神吉博氏、演題「ジャイロ式波力発電装置の現状」神戸市立六甲道勤労市民センターメイン六甲 5F 参加者21名</p>
6. 成果・反響・反省点等	<p>1、省エネの王者LED、消費電力は、白熱電球の1/8、蛍光灯の1/4について、改めて理解できた。又動作電圧が3～4Vの直流で＋の極性がある半導体で Light Emitting Diode の略語である。発熱量が少なくその為に非常に効率が良いなど知識の向上に役だった。</p> <p>2、主に下水処理から発生する「ガス」「有機肥料」等を利用する設備の見学で大規模な設備に驚嘆した。又空地を利用した大型太陽光発電は良い参考に成った。</p> <p>3、国のエネルギー政策の動向、再生可能エネルギー特別措置法、兵庫の太陽光発電の100万kw創出プラン、淡路メガソーラー計画等が良く理解できた。</p> <p>4、ジャイロは船舶、航空機、人工衛星、等の姿勢制御に利用されてきたが、この復元力を利用して波の力で発電すると言うものでこれまでになかった発想である。</p>
7. 成果物	LEDの簡単な回路(点灯可能)

8. 活動写真



LED講習会



兵庫の太陽光エネルギーフォーラム



ジャイロ式波力発電講演会